

最新鋭潜水艦 進水!- 西日本防災システム

2013 10 31

神戸からの話題です。

10月31日建造中の海上自衛隊の最新鋭潜水艦の進水式が、神戸市中央区の川崎重工業神戸工場で行われました。艦名は**こくりゅう**と名付けられたそうです。

艦名は北方を守る神聖な竜を意味していて、光を苦手として深い海底で孤独に棲みつき海または闇を司り、魚達を乱獲する者に罰を与え、海底に引きずり込むと言われているそうです。これから、内装工事などを進め、来年3月に横須賀基地か呉基地に配備するそうです。

川崎重工によりますと、**こくりゅう**(2950トン)は全長84mで、水中速度は20ノットの「そうりゅう型」の6番艦だそうです。2010年度に受注し、三菱重工業と2社で建造しており、6隻のうち同工場の建造分は、12年3月に引き渡したけんりゅうに続いて3隻目となったそうです。建造費は約534億円で、進水式には、河野克俊海上幕僚長や川崎重工の関係者ら計約400人が参加して行われたそうです。

《こくりゅう詳細》

全長84メートル、幅9・1メートル、高さ10・3メートル。乗員65人。長時間潜航できるエンジンや水中発射管を搭載し、速力20ノット。

勇姿です！



西日本防災システム

NISHINOHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

